

第124回常設審議委員会

農業会議は7月17日、第124回常設審議委員会を大阪市内・J Aバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取に回答する件(高槻市、和泉市、泉佐野市、堺市、太子町、富田林市、大阪狭山市、八尾市、四條畷市農業委員会会長) 11件(1万4972平方メートル)を許可

やむを得ないと認め、回答することを議決した。

【第1号議案】

件数	面積(平方メートル)
第4条	4 3717
第5条	7 1万1255
合計	11 1万4972

(農地区分別件数は、3種農地7件、2種農地4件)

農委等の研修各地で

6、7月にかけて、各地で委員研修を開催。農業会議事務局が農業情勢と農業委員会組織の課題、都市農業・農地を巡る制度等について報告した。(①開催日、②説明者、③開催場所)。

○大阪市
①6月24日、②増山総務課主幹、③ATC

○豊能町農委(上西武司会長)
①7月21日、②藤岡参事兼農政課長、③同町役場

○太子町農委(金谷和美会長)
①7月21日、②増山総務課主幹、③同町役場

○柏原市農委(川口智司会長)
①7月21日、②北川専務理事兼事務局長、③同市役所

○門真市農委(西村覚会長)
①7月21日、②沼田農政課副主幹、③同市役所

○和泉市農委(友田博文会長)
①7月24日、②北川専務理事兼事務局長、③同市役所

三島・南河内地区職協研修会

農地法関連課題等を意見交換

三島地区農業委員会職員協議会総会が6月16日、茨木市役所で開かれ、同地区の農委職員な

ど計14人が出席した。

事後、最近の農業情勢や農業委員会を巡る課題について報告。続いて、松岡巡回指導員から、近年件数が増加している系統用

府農協中央会・各連合会長
新たに戸野谷益之氏就任

大阪府農業協同組合中央会、大阪府信用農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会大阪府本部、全国共済農業協同組合連合会大阪府本部の各連合会長に戸野谷益之氏が6月30日付けで新たに就任した。

戸野谷氏は現大阪東部農業協同組合代表理事組合長。

新団体会員代表者紹介

◇府信用農協連から

西上聡氏が就任

大阪府信用農業協同組合連合会から、団体会員代表者として西上聡氏の推薦があり、7月13日付けで就任した。

西上氏は現大阪府信用農業協同組合連合会経営管理委員会副会長、茨木市農業協同組合代表理事組合長。

◇J A全農大阪から

田中聡氏が就任

全国農業協同組合連合会大阪府本部から、団体会員代表者として田中聡氏の推薦があり、7月13日付けで就任した。

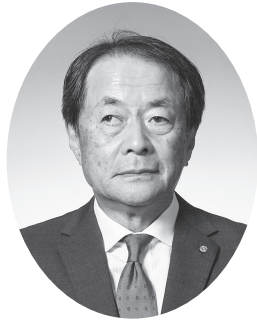
田中氏は現全国農業協同組合連合会大阪府本部運営委員会副会長、大阪市農業協同組合代表理事組合長。

◇全共連から

畑中正史氏が就任

全国共済農業協同組合連合会大阪府本部から、団体会員代表者として畑中正史氏の推薦があり、7月13日付けで就任した。

畑中氏は現全国共済農業協同組合連合会大阪府本部運営委員会副会長、大阪中河内農業協同組合代表理事組合長。



研修会では、系統用蓄電池設置のための農地転用許可や農業者年金加入促進のための取り組みについて、意見交換を行った。その後、農業会議増山総務課主幹から、農地法業務推進検討会で議論・情報交換した内容について伝達した。(林佑)